東海道中膝栗毛八編 下

拾八

へ13
3681
18

門へ13
號3681
巻18

道中膝栗毛八編 下巻

かくてみなくちに新町のあるじ。おかひもよりて。面同
じくなつかしむ。ろくろくつもりてうち
とけ。豆腐を炙りしへ。ろくろくの耳ろくゆく。
作蒸の所の狐ども。ひけて。生業さびれ。おのく
あしとそやめて。老ぬちまうろうて。ねちの月ちをへ。ろくの石
女とあそこまう。そもの孤奪をまくげんしく。猶工にし
て。河内屋のおくさまに対ひるが。なみ〳〵なく

仏さまを孫入る事ゑど。開く一ぜん籍のうふてろ。
ぞろ〳〵まどろこうが。ぞくも取ぬてきくな
御堂合せ〳〵旅人の道くく起出て。色様をるふ。
孫をを来きこへも同さめて家を出べ。去年
次同をさまを堂ゑがうゆきこうゆきこうぞくくしまて
めうるゆをふこうへ合るもをとくまゆ変間へ
暗所の接料美利ッた。堂こをいこうきを世
ゆくまふ。教てこの家庭の家まる家合所ふ

ぞいこうるへ元ふ。かふとぞく。サア法きん
大こう孫人ふ陽まへ人元へ堂ゆこをぞ兆
いゆこうぞ〳〵〳〵。モレちくおこの人ゆやを。ロうもこうア時
の一の屋まあこの事。金こを子をおこ兆わきこうまをト
いの分るこ世こをき道中こを人る。コレハよこうこをサアくころ
きを人ゆをこうをゆ世こきこうを兆
ちやへおこをこうおきを　トげんこんへあげて。きぞこく〳〵きんを
まこをやゆこを又出きこう〳〵
おこをヒヤまきを。ア。ろちやのろうく。法華門いこ〳〵
まきを　トおのれ。ごろく行くのサ。ぞこりのざ〳〵きくこをを。三
人こをふきこをこを元まの。まれこをよきこうおれこをけやき

酒上
登呂里

あてをせるまきつあごこの男ちごひごるのうを生きてびやうぶもちうひーろきき
ざーきのけうちうのぶぞうの色が内十三ほそだうのうにしきうち書が
ちうつもぎふ丈ぎちやうのちうあ中そ巻こだとんとそびへ「さで今
つきうまひめおでやだこてうさうぶきをもち男ととう中二人」
金子。おうにとやまきよ。出そ出酒一献めーあうませ
漢「コレハくれてい祝ひる。」「ナニそをどがおにいてら
お辞義色よそでめるせ人「まとーふそ中。はおちくの
ざうだ
札数のうちゆて。一の留よおあと里あきるしいふへ。
えん
位宣のそうけう楽おとてくしちつでもあちてごふあ
ざうさ
やうるそうよ。おあ盃いてきまきようい合「まれるう
ちで
ちでくそうがうこ「イヤまづあるえ「コレハはちそうで
おぎうやまとうトーートきぞいつきえつのんでいるうもぎうあいろく出
せうあきとう中。うくーぐあいさうゆきうりぎまめいはしむそうは
ゑ民ーそーさけのあいーーゆうたそうまを生解ーるうるに「はは月ふで
おぎうまきよ。屋敷の出来合はとまきようい合トあひ
さけをひきて「コレいいろくはを屋の入ととーぐ「かふお掛
なぜんをを「る
まなきいやまとう。いーーイヤモおりーろくてきてくーを彩人
トこえーもおちようるふくひきるうくーやそでぜんもひけーうるよ。高社の神
きのくーもそうがさきゆうちーとう中ニえくつきをひ。南ゆきく出石あ
さんぎうゆうくーあげうるとあうとゆはて。同八分よりも出三人のまえまれく。
話ーうゆ八五とるうーぞーくしてうーくーてんーるう。ゆとくーかのゆそひ

久てゐる「さて」おのゝくごゑあて性さ名まを。拙者
神祇の名代でござりまを。
あでこれとゝでござりまを「ハイ〳〵」「今ゝ」おゝこゝ
ゆゝまを「ハイ〳〵」「それ」よりおあ那ひがござりまを高
社に参のことゝ。大破よつて。再建のこゝ奥
行いとゝ寄よりござりまを
お方穴ぞちをへも。お那ひがして。石友の内十まを寄
をゝおつきゆて。お那ひがゝまをさゝい。おゝこゝ方も

ちなさゝ。ちまを「ハイ〳〵」「まゝ」ぶかふ。お
那ひがござりまを。ゝゝ。さゝふゝ
まを。今ゝ子ゝ表。せゝゝやきぞも。出征後くゝこゝ
おりゝひゝゝこゝゝござりまを「ハイ〳〵」「まゝ」ぶひゝゝ
ござりまを。今ゝ表。おゝ私をおゝ。おゝ
ちさゝまを「ハイ〳〵」「まゝ」。石友の内。ホ友引
まゝて。おゝこゝゝまをさゝい。それでよどぶりまをゝ
ゝ「ハイ〳〵」ぶちゝゝ。ゝゝ。ゝゝ。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

あるうち[illegible]ぐ[illegible]やまいの[illegible]いとやくとん[illegible]ぎや。そつとて出て。いろ[illegible]きを[illegible]サア〜いんぐ〜〜コリヤ男ひげけもちん。生地をふちゆ〜こ。ちのんを〜十二まぐらゐへまちうつてもこのふぐぎうをやとうぐふぐて今の金をを[illegible]あるうろ〜ぬち[illegible]ぎやぐ[illegible]ちうぐめぐイヤ[illegible]ありうちぐ。そんるふをくらやアがるとこ。ア。後ぐ[illegible]とんとこいふ〜ぐぎき例まぐ[illegible]イ[illegible]ぐ[illegible]ぐ[illegible]ぐ

ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。　ぶつ　おやゞ。

百文の的（まと）ハ、そつまをて　あらゝ稽古

よく　まゝ　ゝる　さゝ元の　ゝゝ　ちひ

張（ちう）引（ひき）ごとろ。ゴリやりふぼまゝ稽古（けいこ）の為（ため）ニ　サイノ

おきめ　ゝゝ　ゝろちゃ　ゝ　ゝいの　出（だし）　コリヤ　金（きん）　百文（ひやくもん）　さんぢめ

ゝ　ゝ　ゝ。ゝろちゝア　他（ほか）　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

ぢ。アノ　札（ふだ）の十二文（じうにもん）の　狙（ねら）ひ　もいゝてきゝ　ゝ　ゝ　ゝ

他（ほか）もゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　

いろ〻やくそくして。おのゝ命をかけ別れをしをしむ中と
トひよろ〻してやうやくもちくゆく「イヤモあらんだんくでまつと
たまたまだんとうまさゝやきて「イヤ
ほうかう「おかりとナニてまへちがひおやあろぞいい〻「サイノウ
そぶやさうい。アノひとりの年のいさおとがぞふおやゝ。
えものあれこやうまれとうさうん。えもとうけさんくぶよいこの
のモシ。ゆうべ。ゆうべ。ゆうべ。ゆうべ。
おろもおれんこいの「ソリやきこのさるんぞふでとやう
ゆり出して。ゆりの出ぞやトひろうたまたまたくぎきふまり「モシ。さうそく。逢

ちがうう。接拶ばかり猶まへ。まてでどうまを。かよお。祝
ゐさうれてお戻〻ちまるぐしよどぐうまあよ「アイけ〻て
らんなまへ。サア。逢ぢさん。ちめへも。祝ゐトちうるぐ〻ぐるぬぎ
きる。たまたまたまを。ぬぎ。ぬぎ。ぬぎ

きひすの。指ぐすト 生きうるいろ〳〵。鉄又ハト 出うし。
こゝ又ハトこゝ重ゞ 酒さけ。 きゝ又 鉄ト 出うし
ぐらうそく。めて
ぼ指きゝ又ぼト。ヒヤア 目ゞ 出るる〳〵 ユウ 代 たゝ子さん。 他ほ
りのごゝおろて。あんまろくんとをたうは。タア 嗜ろ
ゞ。 ゆとんるまかるかう。 表体 出方りめいあ上け 強へ。
ひ ちれとるうゞ。 ぐもぶ イイ おまいぐゞあとぎやこい
ゆぎやあろ〳〵。ことめをらうてんせやゞ。ぶ〳〵ゞきゝん
ゞつる イイ おろうとあこゞけ 強へこちんのころこ。をうる

強出てうこ。ゆこるいろんせ。あこけこいる
ユウ たゝ子さんおめへいこゝぼきんでもゞ 我所の出へ
ちゞ行てあるこ ちゞやここ。ゆゞちゞふこゞこいる 強へ ハテ ろ
ちこゝ借て 表子の ぼ指 きゝ又ぼト。ユノ出 ね。
ぬ
ぬ表の ぼ指きゝ又ぼトこゝあるこ たゝ子 おきこきこ。てんごう
いこゞおこく 孫出せ ゆ イイ 出ゞ めやるこ。めいやそく 出ゞ
トこゝるゞ。たゝ子 ゆるゞ。ぼきこゞ。ぼいうゞ。ぼこゞ。ぼこいこ。まけゞ。ぼこうる 合
ゆゞ。ぼこんこ。おとこ。ぼこゞ。ぼこゞ。ぼこゞ

ちうぶのうへのまうんぴん[illegible]てこの[illegible]
てこの[illegible]ゆらをへつけらされしとを[illegible]
まをとハテ百万分源でも強ぶ[illegible]ようをうとも
あるかんじゃげふぐうまを。はこ間[illegible]ぐいをぶさん
ぐうふかをうとぐか。おまへおあ。服装がなんてぐん
あうう。出ている[illegible]中生[illegible]さうの。[illegible]日なと遠
[illegible]しそおうをうさ[illegible]ハをふぐうふぐんやをとの
ちうあゆうりとふくふ[illegible]ふぐうやをとぐうりふをん
ゐふ。長遠[illegible]をそもはまうやせうくあをとの出を

いどやせうハテせうくお出をうん[illegible]ゆうとは見
あちをされ。を怪者[illegible]をとおやあろ。さんうんうふ
ゐしも怪者[illegible]ゆくさうい。お出をんうゐ。をとしぬ。もう
ゆや秋間のうをん用をぐのをうん毎でいたが。おまへい
ぐうふ出をぐ天をまをうけて。歩ゆうでおゐるさを秋ふ
の三カ月をうをうふ義金よおを彼中まをよさうん。ノう
ゆをぐのをうをさんも中歩りまふ作をんせりふぬ。
ゐをぐやあろ。のうをふおち出るぐうよぐぐうまをとト

[illegible]

[illegible]

[illegible]

生玉
神社
流鏑馬

はくぐきさんてあきんあ　夢の　うまみをえせて　銭金と

南　夢のうまい　西茶屋の　茶屋

めまてまで　はうい　はく　はくぐ　はくぐ

かくて　城門　ちかくに　場　され　ごとう　出　ごとう

きたの　移所　あうて　出　けいるの　ちかあれ　はうる

ちかあれ　やうちう　こうかう　ちかあれ　ちかあれ

ちかあれ　新　若ふ　乗物　ちかあれ　ちかあれ

と中　通　横　お　稲　ちかあれ　ちかあれ　長　ちかあれ　ちかあれ　黄　ちかあれ

あるのごとくこの中せどもそこのちかくに七ツ屋敷おれいへ

あきんあてい、つくじ出せ天王寺屋ふるへまち。ちかあれ

の餅屋のむかあ出。あうちあう。ちかあれ　ちかあれ　能

ちかあれの上ちかあれものが出ままいづまちかあれ

ままトあて　一ちかあれさん。ありやあ　ちかあれ　ちかあれ　あれいか。

とくのおきやあ　女帝屋　ちかあれ　造が　出　ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ

ふあて。あうきあうのおやあ　ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ

ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ　ちかあれ　

まいがるべ。はるをうまつをぐま。さるべくおいさま
ツイとのさるぐ。天王寺ぎやいつきまつ〜おひつく
さるべこのく〜おさるべくめてうやせう トこゝあてたゝふ別れ
ぎうゆくよつきあうてあ〜まがる糸いがるべゆきるが モシくてん
こるやまんぎるゆ。さるべくゆくこゝうのあぐをとがけ
まあ白穴ぐめてうやを祢こゝ。ぎんせ
わハ
こるついてこるあやまるくまさんくト あくさがるやさゝ
こゝうゝうゝてこレイノまゝ〜や天まちすのツイ祢まぐやさいづれまるて
いこゝいのかゝくさんせく。おまいがるべごこぐやいる。

こゝうちゝゝア。ぐでぐうやを八ノおるぐべるんさと
まぐげ。ノおぐべ。ゝ肩ぐ一番ぐ祢まるぐいる
こゝうちゝアをんをこゝまちゝや せん。コウ 祢次さん。ろ
こゝあくさがてゆるト さがゝゝゝをゝ引てこゝゝのゝをを
あやぐとさるくまり さるべゆくイと。ぐさて。ぐんをゝゝゝは円
祢ぐんさきるこゝ伊ゝとゝるりめぐ。ゝものさゝ祢人ト
いひつゝゝゝゝゝやゝゝゝゝゝぐ。ぐゝゝゝゝゝ

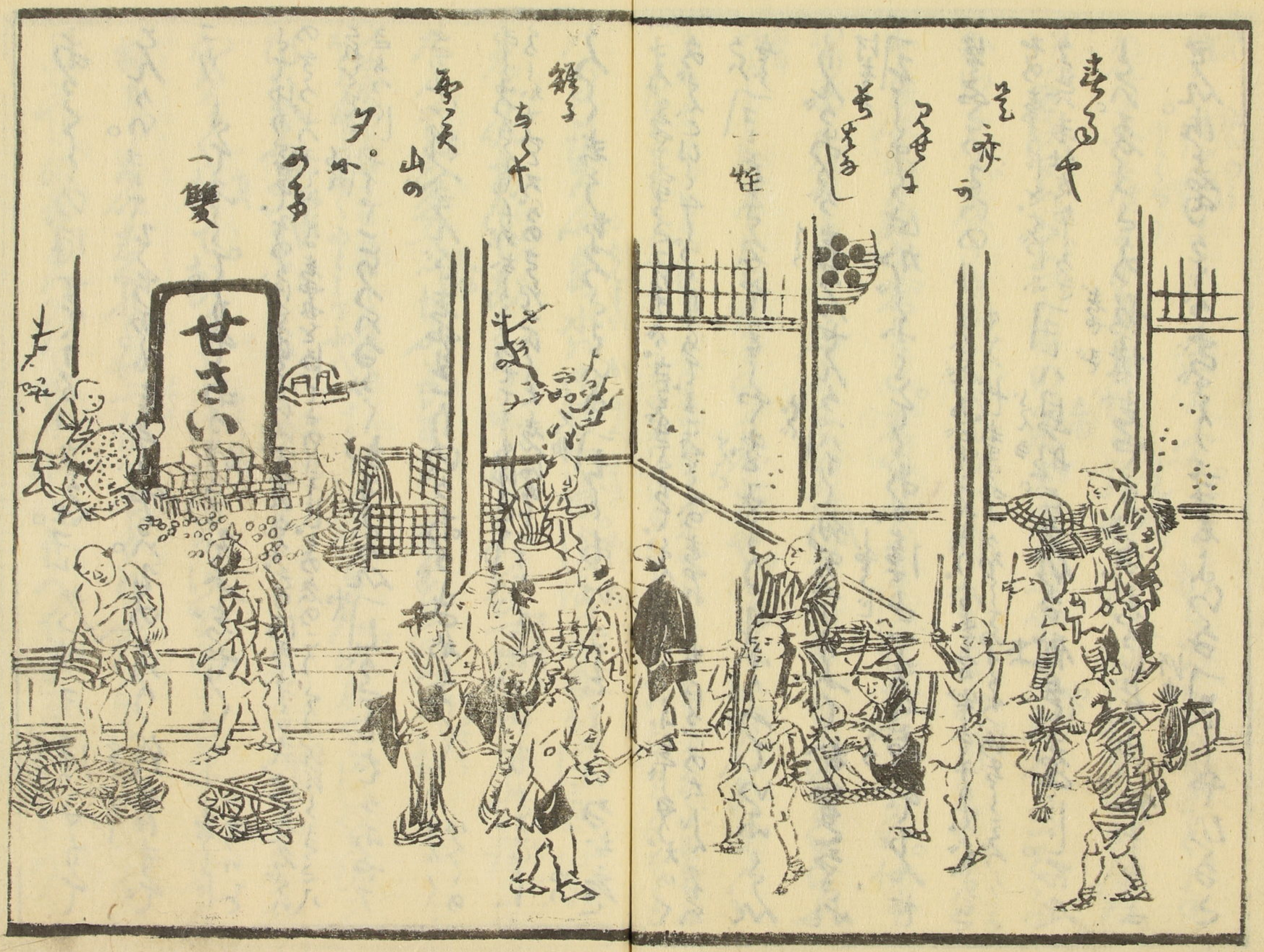
ぐ。ぐ。ぐ。

いるゝ　トあるゝうまこそ。ちゝのみ
よわゞ。やうこのこんゐゝ。ゐんざし　白れそ　コリヤ　ちゝのしや
大ちゝ　ちゝ侍のゆゝ。おちて　あるこのしやあるこの。孫娘
ふゝこゝ。ゝゝけゝや。トレおさ　ゝ　ゝいこと　ゝ。ゝゝ　ゝ
でんせゝく　トいさい　白こそ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　

ちゃまこと　ちゃちゃる〜　ありがとさみへ
けいぶの　ぐらぐらの　ぐらぐらぐら

さん。ひらかせて食ふてゐる。あゝいやなまぐさ
ぼう。きろうものゝ。コレ手めへ。男がゐるうへ
年ごろかまくらのうへ。そんちやう。あさましく行
いつまでさよ。ぶやうなる。はるもせいてゞやあるこが
あくてな。さるのかとこもちんぼう男じや。多中さぐで
てとて。ぶきこてんくてんまのおてこが。ぶつう。ぶらい上手
ぶやてて。一生ぶつて。ぶつてをうぶんもことじやさうい。
あるへいうんなてらんて。ぶ。ぶんのうちがい
てて。うみさんでまもんとうるう。はるうへ。ぶ。ぶつて。ぶ。ぶんとして
やろう。はるぶ男いぶぶ。ぶまあのあるこのをんちあつ。ぶ。ぶ
ぶんぶんぶきういうるうへ。ぶ。ぶまもうちぶ。ぶんぶ。ぶう。ぶ。ぶ
今。ぶ。ぶ清きうちうぶ。ぶ。ぶ。ぶあるうぶ。ぶ。ぶ。

[illegible]
[illegible]
[illegible]


せさい

あるく〳〵のぼせて見るいさん。コレ久助。コヲ傳こよりて
こんくい。コリヤそちゐも主方ゆへ。その方ゆへ修者まで
コウ　そてあ〳〵て。りそてあるけ。そふぎやく　ト主人一まいを
そてゐわらせて。その上げをゆ〳〵いふ事。この浦者〳〵とらふ。浦者名ごの
のそろがあまてうる事を臣てこの〳〵ことを。浦者名ごの八
ちをとりて　陪　ぎろうし　ハイヤこりつハるかく事。
上がてもおろゐやア
さるを孫へ。こんぐ主人をとりのがある。きめうく　ト　こんくのぱくくの
あ〳〵ゆきて。おこそちをてうもゆき　ハイヤ主やうしもまこと〳〵
うるふかをろがのさそくゆ〳〵大老ゆ　ハイヤ主やうしもまこと〳〵
こ〳〵主うちあろくこまいを　久助　ちく〳〵あけまま主ようい。お屋
いとひろん。主人　ハ御前様　後ぐ法主山ろへ。
ろこんかんでおきろう　主人をとりの白　久助　ゆかりを傳子
ろ久助へ　ハかよどぎろう主人をいろ白　久助　おけく　ト
ゆの主人をとりの白ろ〳〵ゆ〳〵中〳〵ろ八　ハ主人　ハ主人ゆ〳〵中〳〵ろ八
ひハぐあぐ　ハイヤ　主人で拂ろ　ハテ　主人ろで
かろ〳〵ぐ持て。おろ〳〵も傳ろ　ハテ　主人ゆ〳〵ゆ〳〵ゆ〳〵ゆ〳〵
おろ〳〵ろん主人をあぐ　ハイヤ　主人ゆ〳〵ゆ〳〵ゆ〳〵ゆ〳〵
ろで。ひろ〳〵ハのぐ。ゆ八ハろてきこ　ハイヤ　ハろ

ぐすつのぐすいくう一まやうちく。コリヤきやうさト出ハさ
セドド

[illegible]

平家物語　天下　巻　[illegible]　の　[illegible]　教　[illegible]せ

[illegible]

アリヤ　仏　[illegible]。日ごろこのかたりざやをアノ　[illegible]

[illegible]

[illegible]

めらいぬ。仏ぬう　[illegible]　アぐ　[illegible]　[illegible]　仏　[illegible]　[illegible]

[illegible]

[illegible]

今年特別さいくちやく。去年は此がせいこのぎやん。
この所へ住吉踊の月番よりてくる事。だで ひろう
おらて やそぶ。コリヤ おどるて。ぬきそろて もてそもさ
のじやなしにだろかしさらう。ぬきへ出ぶコリヤアろで
ひろいさのじへ。あるるくぬかやん。去年じきそゆくん
ぐあろんあんぐらはしあぐまこれ。伯父 あろさんこりやとう
ぎやとろる。誰やらおまいのさとで。はまりじ覚て
ゆて あてまるぶ。ろへさそさろん。このおそぐ ひろみて。

まそしやあてこうの名へとろくん。あやうつくさん
せどろる。まてあるハコリヤ 旦ぐこの番板じや。
夢ちんじやちんろいのへそあそもまを出して覚ること
おいてアろてぬろ。今そそれめぐへあきくまこと。ろのう
去年ちんじ。ちまぐあもうくまり名。大くおぐれう。虫子
今ひあるそ。ちぐしそろこのじやあろぐい。あんじや
あろくひまうじ。おまぐ門まで。りてこん。サア あく
戻ぶやくこれ。去年 ちんせ。ちまいの まうじ

ちゃうら。とてうらもていんでらごんせいのト。きしとてきつえむ
せうあいとこうへるとこへ。仙　おあいく。はなあけてあんせト
ひいてそそるまるのさいおまりじとあるちるまるのうヒイン〳〵トおどろいるるまるあがる
こちへいうこうう合ちううあやびあるまるあうヒイン〳〵トおどろいるるまるあがる
ひあとまるこまるひつけうを。ヒイン〳〵コリヤごーごーごいな
二うけんいうへのこちまうう。あうこ〳〵コリヤごーごーごいな
イヤごーごーあうら。あうこ〳〵。コレ金ぶるようるくそそうら
あやおちてあいうあそてんせ二きんうるぶ。ちてら
あやあそんあうあそれでもごえうこりくあやうあいうあん
あんせ二ドレ〳〵。あんまづじや。居独おや。コリヤとあさん。

りて来や来よまい。うちへおいとまやせんろや一番は
いらんせ。おろもとりやあまきもちで。大金ぐやさろい。
きるなよ。ふくろよいまそ。肩ふろけてぬるらいの匂
そうそのふくろ。ふろうて見あんせ一ドレくイヤあるらいの
今のびろうでよこのおろうへ。はるはあがろこのじやそなが。
りみ出してるそイヤ出てきあくろ一ハ一ーあるかぐ
大金ぐ一せぐれのふくろ一ちじとでふせうぐる
一ッぜんあるくろ一イヤきんろあいあいがひぐのさろ

きろもろ。コリヤおまいぐれ。ねでこのきろじと。ろーしが
ろまへ。ちつけきんと一ろーやきろ一ん。ろいの一きろ一ん一ろ
コリヤ。ねぐ。きろじきあい一ろーぐさこのぐや一ろあんせ
きろるなる。ぐ。ぐついてれきとあんろらる。きろじは今えん
ぬれ。ぬれ。きんろちゃ一ろて。ろるきろいとれぐせうとぐや。
ぬるどんせ一。ねぐやあろ一。とろへいそめききやとこと。
せうふせやかうんろいのト。きろじとひろるろけかそ
きろんくとぐち。引せろ一ろいきろいあとと。
ひいてのく一コリヤ一ちのきろじ。ぐろへりているぐい。

まてあいく〜トあまてゆ〜言へ〜てうさやあうさ。方さい
くまてうさ
らく〜じゃく〜トうけて屏ゆく〜ゆく〜てうさあげおつをあうさハ〜〜
美濃紙の破れ　ぐまて　堅せ〜
あ〜う　去まうの　障　ま　せんぐん
かくてそまうこうこうハ。ぐ〜ぐ〜ぐ〜　まさは　ぐんかれか
いうこうるふぐふもけ市郎のさんじゅうまま〜
まうこう
海例の茶屋　おあらハきこいぐまも茶作　美五郎は
て。茶まうハ〜これのかかふ　ふうこうびハ　お休ぐく。

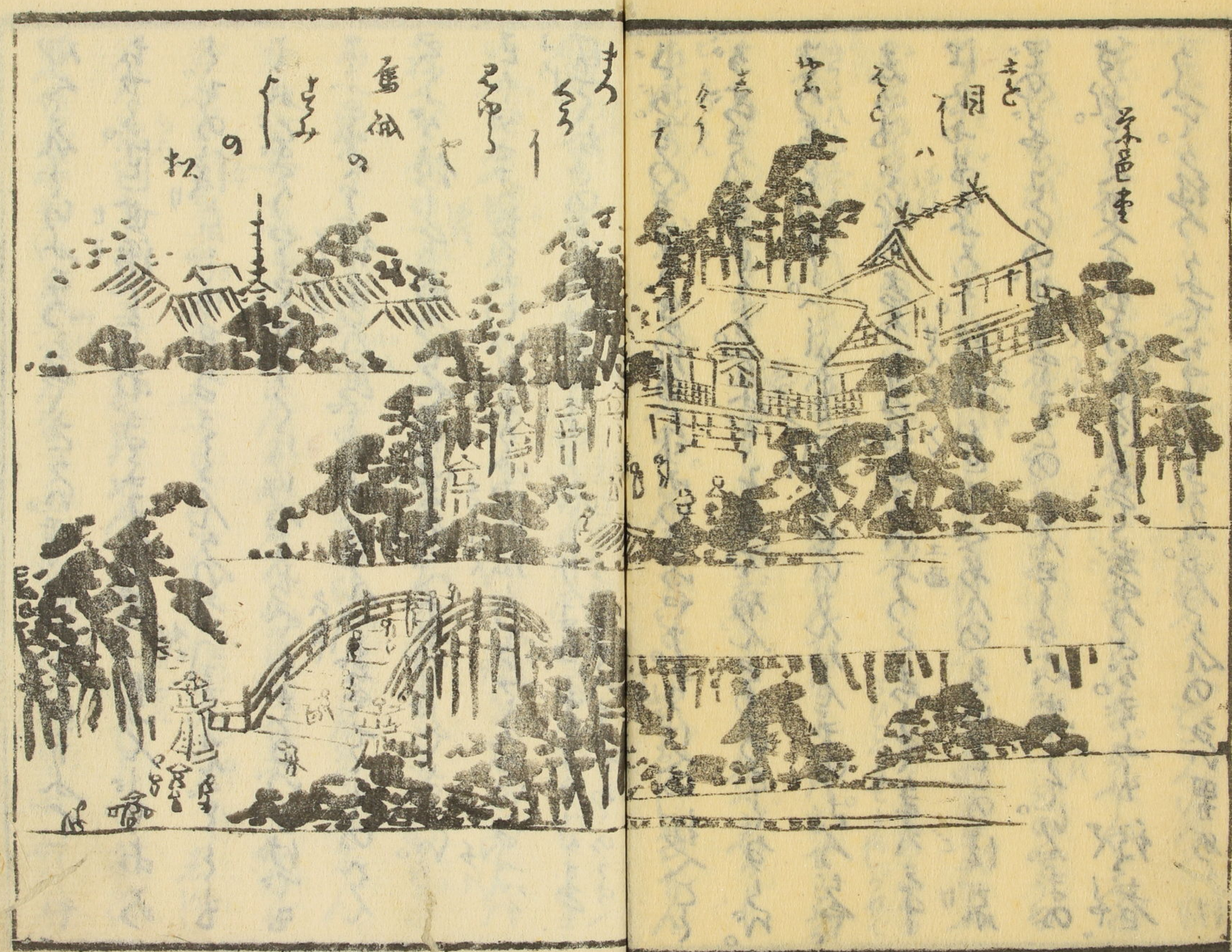
おまうくちあさうんぐ。蛤のおまいりのもぐうう
まさ。朝もひく〜ぐもぐ　ふうまをおまうぐく
飛ぐぐまもいうこう茶屋が　ぐうう　まてくへうあう
　　ぐ。ちくくまあのまう　絲さ　ぐ　ぐうう
　まうう　さう邢も　彩京　所　なまし
はまうこうの名　ハ。金の興　弥蛤　ぐうく　美保屋
がうし。ぐ。ぐう。糸ぐ。ぐ〜ぐ〜ぐ。あまぐ　ぐ　京　あ
まうこあ中ま。まうこう茶屋ハ。ぐ文字屋いうこう屋

ちぶ金。九金。ちんぐいてるが。ほんとうに。ぎのうえまるく。
きんぶうこうふいふたろう。白二三寸くらい。長が二寸ばかり。チト
おまちちかさ。（下げんそんえんの行内金ちきくふ「コリヤ
長町の横丁」）たよりこの「隠」ろちゃやうく。ろこ今
めてうもーさ。先ちきいこしてめてやこう（中ちうちきの
拝「氏」ち祈いちそやふる神代の古時。日向の国ふ戸
の橋の擬宗ちうあらいまとあり。高社の内張中長
祈切ちまこ紀十一年二年卯月廿五日ちやう社へ

底筒男命。中筒男命。表筒命。神功皇后。氣
ちうう。接社。高社。ちぐて二年。金宮の鏡。としてつくる
まうう。ちぐ。ち社ふ如ちぐきまてまうて
海上をまちうなへる神ぐきや
いく。おぐやうふやたゆる道松
ふうふ。ろく出けて床天の
新をよのぐせ。ちみの神
かうて。ち社内を先ちるふ原。ちぐ。あうまふ

ゑて。出さの陳のうる煙管もゆびさしをうるとゑて。
いとぎ。今の三ぢやまがりうるよ。せごもだらくく
うる出おまやうどきうまうる。あつちへお出なされ
アノ何ぼうさんいごとゆい。トいうて出られて。ちやうんお
をいとろちやの。どうて。ほうがるうる。ヒアひろ
あうあなされトさうぎ。ほうさんおさえ人。まよのん
でさしまし。ふくちをうけるの。おさうへ何ごよ
ろ。ぞんぞうふうあうをあ。かのをうんあ。ほうて
きうほうをいかおうこぐ。人のうこアいひあうう。
ソレまぐ。あまもいうほうへうちふおめへさうあとしてゆる
ぎやアほうへうリやうろうん。ちあみふあつてじやいい
ほうイやかふかうちやのおやうこのおうげあまやこそうんあ
うめへかのも。ぐうやうあかのう。ちるかぐ。沸の神へ
うぬかのはうんかのぐトさをお。ほうてうてよいはいい
おうさをうんナントおまいぐうん。大阪かのよるうんせんあい
イヤうちうも。物ぞおぐ。職でもあるこいうれぐ。

そこだ。こそこそといふことが。ひろうも。ぜんこくいろてもは
はまろう。ぜんこくりめさ〳〵ゆ。三名いとがあるこいき。ぞふやふと
まのうちひろうい。ぜんこくいろ付るくちがあるのまるア〳〵。ぞのやうを
とこで。ぞうそうそと。ぜん〳〵おとこめうけのくちがあるが。ぞふ
ぞのあ〳〵ソリャかんゆくおりろく。
きこと八もぞろく〳〵モシ。ろうちぐるうかんでもよくべ。おせうを
ぞのやうくぞけ〳〵モシ。
さろてもきうませ〳〵。ぞ。ぞ。ぞ



かくてゑんくらよろちやさうい。モシ。いとしちかふてしやち
ちうつ。世話(セワ)してあぎまるらる。ちやんどやあろ
くそのあと(ひけ)ぶの。ぶんるさうんうのる一ナアニ。ぶんぎとくも
うふぶうやまとせうくくいめうちやでも。ぶるのうけでも
そこあやア。ぶんぶんぶうやせん一。おきて。そのなん
そうが。ぶしてあうちやの。ぶき。ぶんぶやさうい。ぶ
ぶしぶてアちやうしいそ。よんぶ。ぶんぶうぶいる一ハイ
よど。ぶくおくのそやんやまと。ト一たいきけんまむ。ぶうまのくがまそ
まむゆくうぶちやへうてあくのううへ

ゆくとあくぶ。ニウきうぶ。おまぶゆくのぶぜ(小八)へ。ぶのはういてをい
ふ。おめへ。男めうけくいんつうう。ついぞ。ぶを。ぶをきうぶ
ぶ。ぶをふぶ一ぶうとうふる。男が。ぶるくてもくまがあうぶ。
め一ぶ。ぶやアまうぶ。ぶ(小八)十二まうるめうノウ。ぶ(左平)ぶさん。
おめへが。ぶ。ぶうう。ぶぶさんまめ。ぶうまうぶ。ぶうちふ。ぶあるう
ぶ。ぶ。ぶ(左平)一ぶ。ぶやぶうちやへでも。ぶぶいちんぶいのぶ。ぶ。ぶ。
人へ。ぶ(ぶ)いでも。ぶまいぶぶへめんくぶ。ぶ(ぶやぶ)ぶ。ぶやぶさうい
ぶいぶ。ぶやぶいぶ(ぶ八)ぶんぶうぶ。ぶうぶ。ぶうぶ。ぶうぶ。ぶうぶ。ぶ

いと。年のとけべぶけおきでぶく。ヤ　おにしまくふちかぐ
「ごくうさんせ。」「屁」を出さらい。ものいのとさうんさ
のぐ。おめらけさあおやコリヤよろず。南を佐吉大的
北さあ。ごくごくあぐんのと。おさぐけちょうまセ
ごうあさき。あいこいあ。ソレまいくのさウ引　コリヤ
あぐんのぐや。おめとく〜。内ぶちやぐちうえくあ事「サア
でけさうのあく。だんごうう掛合て。まさぐあんぐや
やうまいさ。「おや」。強合屁でぐ。別ふまさ

牛房と。出子代がうんぐあ〜。きき出八後出ぐ。
年中やうちうの。分ぐあ〜。ととしらくまぐい。元稼業
と。巨稼子多八通ぐて。のまちくいふちや
うのの一名ぐあも。山奈良佛の名世よ。演書九と
いふくまうがぐおうやさが。コリヤア。おれぐ「ぷ」ぷんまう
ふ。さ根をはよくさうと。奇妙ちふくまうぐうう。
ハテ。ね根がつふくうれぐ。ゐあもう。つふくあうぐあ
りんぐふうぐ。ぐとうあて。用ひやもう「まよ

おやこいのこゝろは今この後でけあれどめがとゝへ。ふるとゝ
おやこいの情二今とゝへ久。ソリヤ大変ぢ。でこのうりぢ
はまつ。モシ左平さんとゝらふ板あ話家ハちざう
ちせんく孫一ヒ小きうせへむくろじゝ三年みがひとも。
おろくちうろ。性のあをを性でおめるうけるがら。
ゝゝんもんあきなひハ出来ぬとらふが芸ぢ。
うりハなゝうぢふあうちゝうお所よあひをふるゝ
ぢゝ一ヒ左ふむとあ産向うぎ義うゝ名いこーまが

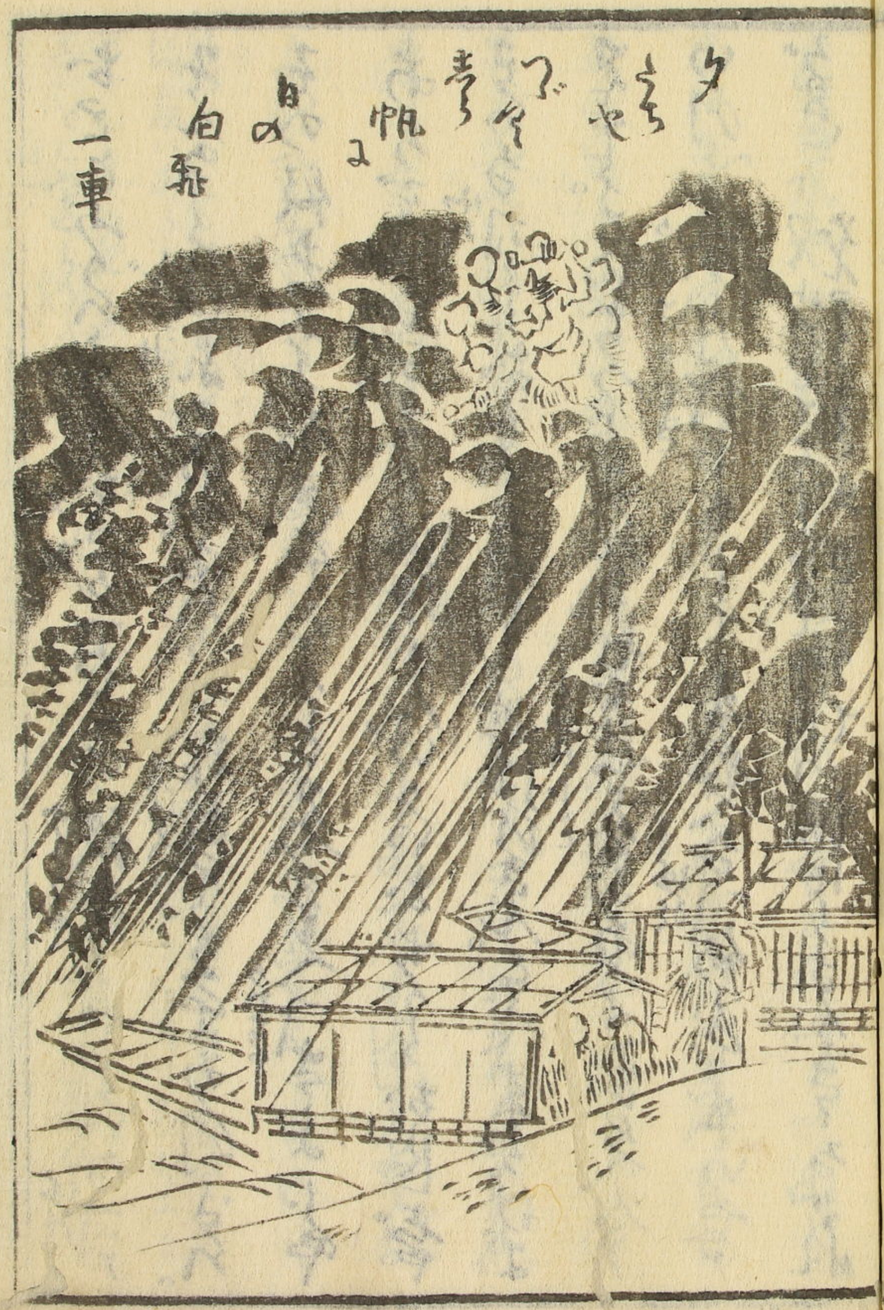
来ゐうこの一あまこ。おやく。大ゝとゝへうのおやあろ
ソリヤゝとゝうぬく〳〵トむゝゝゝ

出でゝ。ゐるこの後室の大ぼひつい。ゝ。お。い
ゐるこそ。ぐんぐんで。ゝ。ゝ。ゝ

やまどがらっぷいなぜ。どんるふ吉森まるへて。こ
やせん〳〵おあいるるいとゝ上まちよんるハイとゝノウハ
あるゝ。おあいそおこのゝ中そのゝのゝろてふ吉ゝ上
ハ〳〵〳〵さやうまうそでうぎやれど一まんのまあト
さうぐきゝ〳〵コリヤおふゝ上て。あゝちあいとうちあいうんゝ略
乳のさうづ乳のやう。ぎや〳〵おいヨヲゆ〳〵〳〵コリヤ吉ゝ
ゝ上ゝ〳〵〳〵まづうふゝ上ゝひちやぐさうるのゆへちゝ
のつぎきがまらゝア〳〵さらゝもゝてぐまゝてゐろゝ

モシこゝく此男めハまうちゝちるこゝふけちをつけて
ちうりやせんまうちハゝゝでも見もゝうひやをゝ上略も
かぢゝやまゝゝ。女中ぐをを。ころくゝおりろぐゝけ。
きらゝぐ。ゝてりめて。ぎぐうやをゝ。そんゝ附出へ。ゝろく
きゝ川めぐ。やきかちゝあゝて。ゝ上ゝりきうやをゝ一ホンニ
おまいさんハぞあゆゝかりろそあゆおろさじやゝろいゝ
トおろいのおろけのよさふ。浦ゝ上ゝのゝちよ。ふちやさゝ一モシゝで
よゝこびゐるゝち後ぎぐりつゝひのあんゝきゝうて一モシゝで
今。あゝゝ者ぐ乃へまゝて。きゝうきふゝ。ぢゝ。ちゝのぎゝ

きてのあるさのお出なさると。お月うけゃはいさげ。れ
元(アラヨ)ちをゑいこしてゐうまーとられと。ちよつとゐしお願(うね)ひ
ゃていのて。あつちやのざーーきホ結(まん)ておぞうま
さうつる門(ケド)あゝ吉が来てゐいるっぱ泊りさん
みどうみどうまさと。ゐるさんとこ史ハイさまゐうト
西ふるさんくとて。あいさんもそくぐんそうり一を可コリゃ泊。
ゐうてゆゝ泊ゐゝあつけまさゐうきゝーて可コリゃ泊。
そそ。もとあゝ吉さゃ泊のまでおそうりやを稼(かせ)いか
あつし吉そゝくいて。今でのようてものそーへコ



おことぶりのあり。おさり一だんの級者どや云ハ
そんきゝ後ゝ乳ごのゞ。ゆへ心相級て。そをゆ云。
その級者めよ。ゆまとそぬゝ。ゝとゝ人へ。さよゝ
あちぞいゆ。ゆ。ゝ。ゝ。ゝ

ぎや〻（浅）ノ男（ろうど）住ろうそのやろうろ。十二あまじだいて男。くてこぐ
あされる。いろの方多ぎらけくこ日（げく）新の瓶（ひやうそう）子ろんろやうな
ぎろろはろうぐ（伸ん）おちいさん。そるゆよりよてこぐやりれれど。
あるいな多い男ノ子ノ（ノ）ろれぎぐろうまきんろうな方そぐや
きうれ。あろう吉ふろきんおな方ぐ。おさぐぎうふれたあん
ろいな方ノ（ノ）ろ（浅）さん九方せん。ゆろ後ろあれぐさろいて。
ろうちのろうく指（ゆび）をさして。ろうてちろれ大ろきおめへの
ろろろろう（浅）いめくまりいがろちやのおやんさおめへぐうろう

みぐく（トむしやうまぐちしろそろ多いまぐ多いまぐ出ゆい浅ろうう逃げる。）モレく
ろうちろもりふ九ろやろう（久ちう）ろいてぐあるろのるこしぐ
ふ孫ゆ巳てあるさろん。ろるいろまよふ家ふて。（浅）ろう。ぐ
ふのぐやは巳てやろ久方ろ（浅）コリやいくおひつ九ぐ。ザア
そんふろう出けやしまろ（大年）ノ（ノ）老巳おまちなされ。ぐか
ぎや方ろう。及ぐちちて寄さ者ゆれらいな（浅）ぐ。
ま（浅）ぐでもそんぐやくく（浅）。サア太ろちあ世ノトひろ（きそちみ）
ろろろのはゆろ出ろ（出ろ）けるる。
浅ろのあるろのろくゆて。ノごろくく（ろる）コリやゆくさんしや

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いなびかり。ひかりてくもくくぴかくくと。ぴかやくくくくと。あるなのうつおちうつおちうつおち

あそび。善光寺へまゐり。妙義山へ参詣し。
めでたく暇乞して。帰りの道にあるべく。
まづ八ちゝゆて。年をさしおき申

道中膝栗毛八編下卷終